

平成28年度 基本施策評価シート（部別）

基本目標	人と文化を育むまちの形成
基本方針	生涯を通じて学びあうまち
基本施策名	生涯学習の推進

	所属	職名	氏名
作成者	生涯学習課	課長	蓮井 昭夫
評価者	教育部	部長	山田 幸久

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	耐震補強、及び、大規模改修も終わり、4月から本稼働となった、豊科総合支所跡地の駐車整備の完了は平成29年5月を予定しており、利用についてはご不便をお掛けしている。
基本方針 (目指すべき方向性)	市民誰もが多様な学習機会を選択できるとともに、快適な学習環境が確保され、その学習成果が市民の心身の健康づくりに寄与し、家庭や地域に還元されることを目指します。 また、図書館は、市民の多様なニーズに応え、質の高い情報を提供できる「情報センター」を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
生涯学習講座数(回/年)	回	136	150		105	97	64.7	順調	生涯学習課
生涯学習受講者数(人/年)	人	19,971	21,000		21,547	30,558	145.5	順調	生涯学習課
図書館の年間利用者数(人/年)	人	391,140	440,000		379,225	414,307	94.2	順調	図書館交流課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化	
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性
1	0110720	豊科公民館施設管理運営事業費	地域担当(豊科)			12,536,506	20,231,000		32,767,506	施設の管理運営	継続	期限なし	現状維持	
2	0110725	豊科公民館事業	地域担当(豊科)			5,150,677	5,747,000	5,747,000	16,644,677	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	
合計						17,687,183	25,978,000	5,747,000	49,412,183					

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	休館状態が長かったが、周知・広報を進め利用者の増加を目指す。
重点化事務事業の考え方	市内最大級の劇場型ホールを有する施設として、有効活用を進める。
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出含)	市内で2番目に大きな豊科地域の公民館であり、また、市内最大のホールを有しさまざまな活用が可能な施設として、多くの市民に利用していただけるよう、利活用の増加に向け事業・運用を行う。

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	協働によるまちづくりの推進
基本方針	協働で築かれるまち
基本施策名	協働のまちづくりの推進

	所属	職名	氏名
作成者	地域づくり課	課長	小林 一彦
評価者	市民生活部	部長	宮澤 万茂留

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	まちづくり推進については、自治会である区の支援を行っています。豊科地域区長会の事務局として事業推進や連絡調整を担っています。協働事業の推進については、地域活動を行っているあづみ野祭り実行委員会やアルプス花街道実行委員会の支援を行っています。
基本方針 (目指すべき方向性)	まちづくりにすべての市民が関わり、あらゆる対等な主体の明確な役割分担と相互の連携・協力による具体的な活動を活発化することにより、住みよい地域づくりを目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
市民活動センター登録団体数	団体	38	150		57	59	38.6	停滞	地域づくり課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費						事務事業の状況				重点化
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期	方向性	
1	0102080	豊科地域づくり事業	地域担当(豊科)			6,135,826	6,159,000	6,159,000	18,453,826	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	
		合計				6,135,826	6,159,000	6,159,000	18,453,826					

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	協働のまちづくりを推進するため、区支援及び地域活動団体の支援を現状のとおり引き続き実施します。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	経営的視点にたった行財政運営の推進
基本方針	経営的視点の行財政運営がなされるまち
基本施策名	健全な自治体経営の推進

	所属	職名	氏名
作成者	地域づくり課	課長	小林 一彦
評価者	市民生活部	部長	宮澤 万茂留

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	平成27年5月に豊科支所庁舎が閉庁となりました。備品等の整理を行い平成28年度に庁舎を取壊し豊科公民館駐車場として整備されました。コミュニティ消防センターは、利用を継続します。
基本方針 (目指すべき方向性)	計画行政に徹するとともに、組織機構の見直しや行政改革により、予算編成・予算執行の適正化を図り、持続可能な健全財政の運営を目指します。 また、公平な課税、的確な課税客体の把握とともに、広報活動をより一層充実させることにより、収納率（収入率）を向上します。さらに、広域的な地域づくりを進めるため、より効率的な広域連携を進めていきます。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
税込納率（現年分）	%	98.46	98.5		99.1	99.2	100.7	予定以上	収納課
実質公債費比率（3年平均）	%	12.9	12		10.5	9.6		順調	財政課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化		
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性	
1	0102078	豊科地域管理事業	地域担当（豊科）			2,426,284	507,000			2,933,284	施設の管理運営	継続	期限なし	現状維持	
合計						2,426,284	507,000			2,933,284					

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	平成27年5月に豊科支所庁舎が閉庁となり、平成28年度に庁舎建物が解体され主に豊科公民館駐車場として整備されました。コミュニティ消防センターは、倉庫として使用を続けるので、利用頻度に見合った適正な管理を行う必要があります。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	コミュニティ消防センターは、会議室としての利用がなくなり倉庫としての利用が主となることから、暖房費用を削減するなど利用頻度に見合う維持管理を行うこととします。
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	平成27年5月に豊科支所庁舎が閉庁となり、平成28年度に庁舎建物が解体され主に豊科公民館駐車場として整備されました。コミュニティ消防センターは、倉庫として使用を続けるので、利用頻度に見合った適正な管理を行う必要があります。